

# 図書館ワークショップを開催しました

本市は27年度以降、歳出超過が見込まれるため、26年7月28日に財政リスク回避戦略2014キックオフを宣言しました。図書館行政についても、既存の地域図書館4館に加え27年度に中央図書館を開設するため、維持管理運営経費が増加します。そこで、図書館運営経費と市民サービスの適切なバランスについて、市民の皆さんと一緒に討議する図書館ワークショップを開催しました。お問い合わせは、生涯学習振興課 481-0309へ



## 図書館ワークショップの概要

第1回 10月4日午後2時～4時30分  
八千代台東南公共センター5階ホールで開催

「財政リスク回避戦略2014キックオフ～持続可能な市政運営のための立て直し戦略～」、既存の4図書館と中央図書館の維持管理運営に係る経費、図書館運営経費と市民サービスの組み合わせなどを説明。そのうえで、参加者から意見が出やすいよう、討論のベースとなる課題解決策A～Gの7案を市から提示しました。

ワークショップは、無作為抽出と公募で選ば

れた市民27人を3グループに分けて、この7案について利点や課題・改善点を討議。意見・質問などと併せて、参加者から40の新しい案もあげられました。

第2回 10月11日午後3時～5時30分  
教育委員会庁舎第1・第2会議室で開催

第1回で出された質問に市から回答した後、グループごとに前回の振り返りを行い、全体討議では新しい案について、その提案者が説明しました。

また、各グループのメンバーが入れ替わる「ワールドカフェ」という方式でグループ討議をし

てもらい、全体討議で各グループが討議した内容を発表しました。その結果、新しい案がさらに4つ増え、44案となりました。

第3回 10月26日午後3時～5時30分  
総合生涯学習プラザ第1・第2研修室で開催

各案の賛同を諮るため、市提案の7案を3グループにしたもの(表の①～③)と、参加者提案の44案を10グループにしたものについて、それぞれ2回投票を行いました。投票は、参加者一人につき賛成票3枚と、反対票1枚を投じるものです。

1回目の結果は、市提案7案については、①の「地域図書館を縮減・縮小する」案は賛否が同数となり、2回目の投票対象から外しました。この結果を踏まえ、さらにグループ討議を進めた後、市提案の②③と参加者提案の44(10グループ)の案について2回目の投票を行いました。結果は、市提案に対する投票では、賛成票だけを見ると③が②を上回ったものの、賛成票から反対票を差し引いた数字では逆に②が③を上回る結果となりました。

参加者提案の44案への投票結果では、賛成票が多く反対票が少なかったものは、「人件費の工夫」グループや、「収入を考える」グループなどでした。

44案と投票結果は、市ホームページでご覧になれます。

### 市提案の7案(A～G)への投票結果

		①			②	③		
		A案	B案	C案	D案	F案	G案	
		地域図書館4館(大和田・八千代台・勝田台・緑が丘)を休館し、近接の公共施設窓口で本の受け渡し・返却をできるようにする。	老朽化が著しい大和田・八千代台を休館し、近接の公共施設窓口で本の受け渡し・返却をできるようにする。緑が丘は指定管理者制度を導入する。	大和田本館を休館し、児童館のみ運営する。ただし、改修し一般書等も配架できるようにする。緑が丘は指定管理者制度を導入する。	地域図書館3館の職員を削減し、各館2名の職員と臨時職員で対応する。緑が丘は指定管理者制度を導入する。地域図書館は週2日の休館日とする。	地域図書館3館の職員を削減し、各館2名の職員と臨時職員で対応する。緑が丘は指定管理者制度を導入する。中央図書館は週2日の休館日とする。	地域図書館3館の職員を削減し、各館2名の職員と臨時職員で対応する。緑が丘は指定管理者制度を導入する。中央図書館は週2日の休館日とし、開館時間を午前10時から午後6時とする。	
第1回投票	賛成	5	5	3	2	6	3	11
	反対	13	1	1	0	0	0	6
		15			6	14		
		15			0	6		
※ 上記の第1回の投票結果により、①グループを除外した。(第2回の投票では、①除外)								
第2回投票	賛成				18	5	15	
	反対				2	1	8	
		0			18	20		
		0			2	9		

今回のワークショップでは、図書館のあり方や運営方法などについて、多くの意見が寄せられました。今後、意見や投票結果などを踏まえ、図書館の運営手法などを総合的に勘案し、方向性を決める予定です。ワークショップの詳細内容は市ホームページでご覧になれます。

### 「平成26年度 野菜たっぷりヘルシーメニューコンテスト」結果発表

外食でも「野菜たっぷり食べられる八千代」を目指し、「平成26年度 野菜たっぷりヘルシーメニューコンテスト」を開催しました。

本コンテストに参加した11メニュー(認定メニュー)の中から、皆さんの投票や審査員の審査を基に、次のとおり5つの入賞メニューを決定しました。

賞	飲食店名	メニュー名
ヘルシーメニュー賞	いこいの店 喫茶 Rio	日替わりランチプレート
野菜ボリューム賞	ロス・アンジェルス	季節の野菜をつかった煮込みハンバーグ
野菜カラフル賞	花月庵	八千代八福神健康そば
旬菜バツグン賞	レストラン ラ・ローズ	ぷりぷり海老のトマトスパゲッティ
審査員特別賞	スマイルデイズ	野菜たっぷりキーマカレー

11メニューの詳細は、市ホームページや保健センターなどの市内公共施設に掲示するポスターでお知らせします。また、広報やちよ「19万人のひろば」で5つの入賞メニューを順次紹介します。(今号は「ヘルシーメニュー賞」の「いこいの店喫茶 Rio 日替わりランチプレート」)

(健康づくり課)

### 自主防災組織を結成しましょう

災害時、被害を減らすためには、隣近所の人たちが協力し合い救助活動を行うなど、「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域ぐるみの取り組みが重要です。そのためには、自主防災組織を結成し災害に備えましょう。自主防災組織の結成の相談など、詳しくは総合防災課へお問い合わせを。

また、今年度は1組織が一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業の対象となり、宝くじの助成金で防災資機材を整備しました。

(総合防災課)

防止方法の紹介、非常食の試食など  
 ■「ラジオリフレッシュキャンペーン」を実施  
 無料でラジオの修理・電池交換を行うTBSラジオの「ラジオリフレッシュキャンペーン」が防災フェアにやってきました。日頃から防災への意識を高め、「災害時に必要不可欠な情報ツール」となるラジオを点検しておきましょう。受け付けは午後3時まで。(総合防災課)